

## サイバーメディアセンター教授会 議事要録

日 時： 令和6年2月22日（木） 15：00～16：51

場 所： オンライン開催（Teams）

出席者： 降旗センター長、阿部教授、猪俣教授、岩居教授、菊池教授、下西教授、竹村教授、伊達教授、村田教授、鎗水教授、吉野教授、浦西准教授、大下准教授、大平准教授、大前准教授、廣森准教授、間下准教授、宮武准教授、安福准教授

欠席者： なし

議事に先立ち、前回の教授会議事要録（案）の確認があり、これを承認した。

### 議 題

（審議事項）

#### 1. 特任教員の雇用契約更新について

標記のことについて、資料1-1に基づき説明があり、続いて受け入れ教員から、資料1-2から資料1-8に基づき、各特任教員の業績等について説明があった。

審議の結果、すべての教員について、4月1日付雇用契約の更新を承認した。

#### 2. クロス・アポイントメント制度による特任教員の雇用について

1月25日開催の教授会で承認されたクロス・アポイントメント制度による、特任教員の採用について、資料2-1、資料2-2に基づき履歴、業績等の説明があり、審議の結果、令和6年4月1日付で特任教授（常勤）として採用することを承認した。なお、任期は令和8年3月31日までとすることについて、併せて承認した。

また、候補者にかかる業績調書については、一部追記することとした。

#### 3. 令和6年度サイバーメディアセンター兼任教員について

標記のことについて、資料3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 4. 令和6年度サイバーメディアセンター招へい教員等の受入れについて

標記のことについて、資料4に基づき説明があり、審議の結果、取下1件を承認した。

#### 5. サイバーメディアセンターの委員等の選出について

標記のことについて、資料5に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 6. 大規模計算機システム利用規程第11条の規程に基づく負担額の改正について

標記のことについて、資料6に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 7. サイバーメディアセンターハウジングサービス利用料の改正について

標記のことについて、資料7に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

（報告事項）

#### 1. 各種委員会報告について

##### （1）学外会議等

- ① 全国共同利用情報基盤センター長会議（1月29日）

- ② 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点運営委員会（2月8日）

(2) 学内委員会

- ① キャンパス整備検討委員会（1月17日）
- ② 豊中地区事業場安全衛生委員会（1月26日）
- ③ ファカルティ・ディベロップメント委員会（1月31日）
- ④ 理工情報系オナー大学院プログラム教務委員会（2月7日）
- ⑤ 吹田地区事業場安全衛生委員会（2月9日）
- ⑥ 教育課程委員会（2月9日）
- ⑦ 豊中地区部局長会議（2月19日）
- ⑧ 教育研究評議会（2月21日）
- ⑨ 部局長会議（2月21日）
- ⑩ 吹田地区箕面地区合同部局長会議（2月21日）
- ⑪ 全学教育推進機構運営協議会（2月21日）
- ⑫ 理工情報系戦略会議（2月21日）
- ⑬ 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（2月21日）
- ⑭ スチューデント・ライフサイクルサポートセンター会議（2月22日）

(3) センター内委員会

- ① 研究倫理審査委員会（1月19日）
- ② 高性能計算機システム委員会（1月31日）
- ③ 全国共同利用運営委員会（2月1日）

2. 兼業について

標記のことについて、資料27に基づき、報告があった。

3. 令和5年度部局アクションプラン自己点検・評価シート及び令和6年度部局アクションプランの作成について

標記のことについて、令和6年度部局アクションプランを資料28-1のとおり提出した旨報告があった。また、令和5年度部局アクションプラン自己点検・評価シートについて、資料28-2のとおり各研究部門へ記入依頼があった。

4. 両統括理事の部局長訪問について

標記のことについて、資料29-1、29-2に基づき、報告があった。

5. 部局との懇談会について

標記のことについて、資料30-1、30-2に基づき、報告があった。

6. 「量子・スパコン連携プラットフォームプロジェクト キックオフシンポジウム」の後援について

標記のことについて、資料31に基づき、報告があった。

7. サイバーメディアセンター電力使用量について

標記のことについて、資料32に基づき、報告があった。

## 8. その他

### (1) 年次有給休暇の取得状況の確認及び取得の促進について

標記のことについて、年次有給休暇の取得が必要日数に満たない者については、年休の取得を依頼する旨報告があった。

### (2) 広報誌「STOP！研究費不正」（第44号）について

標記のことについて、資料33に基づき、旅費に関する不正の種類やルール等について説明があり、他機関における不正事案の紹介と併せて、出張事実と異なる報告を行った場合は不正とみなされる可能性がある旨の注意喚起があった。

### (3) サイバーメディアセンター消防訓練の実施について

標記のことについて、資料34に基づき、報告があり、実施への協力依頼があった。

### (4) サイバーメディアセンターの業務報告について

デジタルアーキテクチャ機構構想の進捗について、報告があった。

◎次回開催予定日 令和6年3月28日（木）